



Beethoven  
Symphony  
**No.9**  
in d minor Op.125  
"Choral"

ひとつの歌声が生まれ、そして5つめの春……。

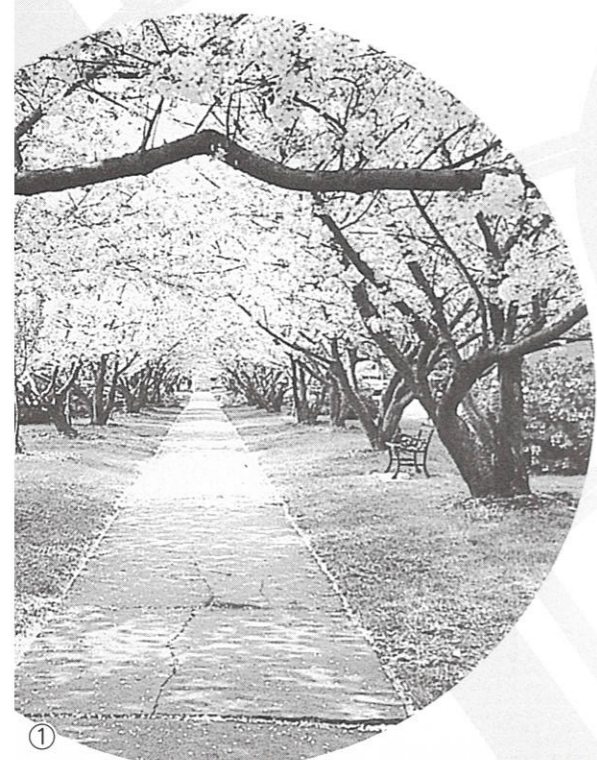
歓喜の華が、舞う。

名水の里に響け!!  
よろこび  
歓喜の  
ハーモニー

- 【主催】 黒部で第九を歌う会  
北日本新聞社  
北日本放送  
富山県合唱連盟  
黒部市国際文化センター
- 【共催】 黒部商工会議所
- 【後援】 黒部市  
黒部市教育委員会  
黒部市芸術文化振興協会  
黒部ライオンズクラブ  
黒部ロータリークラブ  
黒部中央ロータリークラブ  
黒部青年会議所  
黒部商工会議所青年部  
黒部市連合婦人会



桜満ちる春、姉妹都市米国・ジョージア州  
 メーコン市とのジョイント合唱で  
 交流の華を咲かせます。  
 歓びの華ひらき、  
 心と心の渦が交わる一瞬、  
 海を越えた歓喜のハーモニーが  
 響きわたります。  
 感動が舞う歌声を 一名水の里黒部から。



Dear Mayor Ogino and Citizens of Kurobe:

Thank you for your gracious invitation to my wife Camille and me to travel to Kurobe to be with you for this special celebration of your Cherry Blossom Festival. We are honored and delighted to visit the beautiful city of Kurobe, the sister city of our home, Macon, Georgia. We have eagerly anticipated this journey for quite some time.

The performance of Beethoven's Ninth Symphony is perfect for the celebration because the symphony is a universal expression of joy and happiness. It is truly a privilege and an honor for Camille and me to share this unique experience with the people of Kurobe. We also thank the YKK Corporation for its support of this cultural exchange.

Our city has just concluded its own Cherry Blossom Festival, with citizens enjoying the beauty of springtime and the blossoms of thousands of cherry trees. It is fitting that people everywhere celebrate the wonder and hope that abounds when the earth is alive with new life in the spring.

In the spirit of sisterhood, the citizens of Macon extend warmest greetings to the people of Kurobe.

Very truly yours,

*Jim Marshall*  
 Jim Marshall  
 Mayor

親愛なる荻野市長と黒部市民の皆様へ

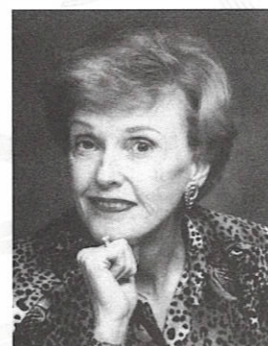
桜祭りというすばらしい時期に、妻のカミールとともに黒部市にご招待いただき、感謝申し上げます。私達の故郷、ジョージア州メーコン市の姉妹都市である美しい黒部市を訪問できますことは、私達の喜びであり誇りとするものです。この黒部市訪問を本当に心待ちにしております。

ベートーヴェンの第九交響曲は、喜びと幸福を表す世界共通の表現であり、正に今回の桜祭りにふさわしいといえます。黒部市民の皆さんと一緒に、このように有意義な時間を過ごせることは、私達にとって大変名誉なことです。今回の文化交流に関して、YKKにご援助いただいていることについても感謝いたします。

メーコンでは、つい先日、桜祭りが閉会しました。期間中は、多くの市民が数十万本の桜のもと、美しい春を楽しみました。大地に新しい生命が生まれる春に、市内のいたるところで多くの市民が、豊かに咲く桜の神秘と希望を祝福しました。

黒部市の姉妹都市として、メーコン市民から黒部市民の皆さんに、心からのご挨拶をお伝えいたします。

メーコン市長 ジム・マーシャル



Dear Mayor Yukikazu Ogino and the People of Kurobe:

Greetings from the Cherry Blossom Capital, USA--Macon, Georgia! We are indeed honored to have been invited for this joint performance of one of the world's great musical works, Beethoven's "Ninth Symphony". Its themes of joy and brotherhood resonate clearly through our exchange with you. We celebrate with you the beauty of the blossoms and the sense of renewal and hope that springs eternal. For three of us, our return signals deepening interest; for all of us, this visit has been excitedly anticipated as a time to learn about and experience your fair city and country. Your warmth and hospitality are genuinely received. To YKK Corporation, we express our appreciation for the support of this sister-city relationship. May our beautiful cherry blossoms and the joyous musical presentation seal a lasting friendship between our two cities.

We send our best to you and your people.

Yours in the Spirit of Music,

*Nancy Childs Brown*  
 Nancy Childs Brown  
 Coordinator

荻野市長様はじめ黒部市民のみなさま

桜の花の都、アメリカ合衆国ジョージア州メーコン市からご挨拶申し上げます。世界的偉大な音楽作品であるベートーヴェンの“第九交響曲”のジョイントコンサートにお招きいただき大変光栄に存じております。そのテーマである喜びと兄弟愛は皆様方との交流を通してきれいに響いております。皆様方と花の美しさそして永遠にわきでる希望と新たな気持ちをともに祝福したいとおもいます。わたしたち3名にとっては、あなたがたの美しい町や国について関心を深める機会の再来であり、私たち全員が、この訪問があなたがたの美しい町や国について学び、経験できるまたとない機会であると興奮とともに期待しておりました。皆様方の温かさやおもてなしは大変ところに響きました。YKK株式会社にたいし、この姉妹都市関係のご援助にたいする感謝の意を表したいと思っております。両市の美しい桜の花とよるこびの音楽によるプレゼンテーションが私たちふたつの市の末永い友情を固めていくことを願います。

市長さまおよび市民の皆様によろしく。

音楽のこころとともに

コーディネーター ナンシー・チャイルズ・ブラウン

CHORUS ROSTER メーコン市民合唱団

Soprano ソプラノ



M.Schmidt



D.Brannen



K.Jonita Heathsands



H.Adams Wilson



N.Childs Brown



L.Nan Solomon



M.Trimble



C.DeLaigle

Tenor テナー



J.Lesley Coleman, Jr.



C.Abbott



R.Thomas Knight



Jim Dorr



S.Vinson DeLaigle



J.Gleaton



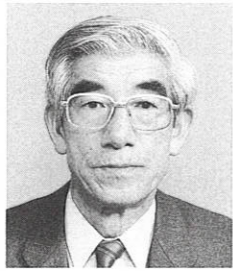
S.Malone Solomon, IV



E.Boyd Ellison

Bass バス

# 名水の里に響け!! 歓喜のハーモニー'98



黒部国際交流音楽祭実行委員会  
黒部で第九を歌う会会長

森丘 實

Minoru Morioka  
Executive Director, International Music Festival  
President, Beethoven's Symphony No.9 Choir

## 「コラーレ」に響き合う国際交流の「歓喜」

黒部国際交流音楽祭・第5回名水の里第九コンサートは今回はじめて、くろべ「はな」フェスティバルと共催して、姉妹都市米国・ジョージア州メーコン市とのジョイント合唱で開催されるはこびとなりました。

いま、黒部商工会議所の「くろべ桜まつり」主会場「コラーレ」は同じく「桜まつり」で有名なメーコン市から一昨年に続いて2度目の合唱団を迎え、ベートーヴェンの「第九」歓喜の渦に包まれようとしています。

どうか、この海を越えた交流の歓喜と感動の大きな渦が、更に地域の発展と文化の交流につながってゆく事を念じて止みません。

これ迄に、ご指導、ご支援賜りました富山県、黒部市、YKK株式会社、黒部商工会議所をはじめ関係諸団体、関係各位にあらためて厚く御礼申し上げます。



黒部市長

荻野 幸和

Yukikazu Ogino  
Mayor of Kurobe

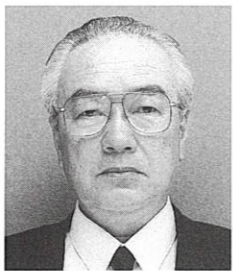
## 名水の里に響け歓喜のハーモニー

本日、第5回名水の里第九コンサートが、ここコラーレのカーターホールにおいて盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

今回は、第3回コンサートにつづいて姉妹都市アメリカ合衆国メーコン市民合唱団を招き「くろべ「はな」フェスティバル」として、お互いに春の喜びを分かち合う国際交流音楽祭とのことであり、そのすばらしい企画に心から称賛をお送りいたします。

これまでに、アメリカ合衆国・ポートランド州メトロポリタン・ユース・シンフォニーや姉妹都市オランダ王国フリースラント州スネーク市からの市民合唱団を招いての音楽交流など国際交流としての役割を果たすとともに、私たちに合唱のすばらしさを伝えてくれましたことに、心から感謝いたします。また、地域文化の創造に大きな役割を果たした群馬交響楽団による演奏は、私たち住民が共に文化に親しみわかっていく中からはじめて生まれてくるものといえるでしょう。

どうか、黒部で第九を歌う会の皆様には、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮され、ご来場の皆様を大いに魅了されますよう心からご期待申し上げまして、お祝いのことばといたします。



北日本新聞社代表取締役社長

上野 隆三

Ryûzô Ueno  
President, Kita-Nihon Newspaper

## 春の歓喜に満ちた第九に

黒部市民はもとより、県民にすっかりおなじみになった「名水の里第九コンサート」が今年も盛大に開催されますことは、誠に喜ばしい限りです。

第5回の記念になる今年は、第3回にお迎えした黒部市の姉妹都市・米国ジョージア州メーコン市の市民合唱団を再びお招きしております。メーコン市では毎年3月の桜祭りが恒例になっています。今回の第九は「くろべ「はな」フェスティバル」の一環となっており、両市共通の桜祭りを懸け橋として、春を迎えた歓びにあふれる第九が名水の里・黒部に響き渡るだろうと期待しています。

この第九は、国際交流の盛んな黒部市らしい特色をもっています。これまでメーコン市のほか、富山県の友好県州である米国・オレゴン州ポートランド市のユースオーケストラ(第2回)、黒部市の姉妹都市のオランダ・スネーク市の市民合唱団(第4回)をお迎えして、地元合唱団との素晴らしいジョイントを披露しています。今回も十束尚宏さんの指揮、群馬交響楽団の演奏、地元黒部出身のソプラノ・岩井理花さんらの熱唱とともに、必ずや感動的な演奏会になるものと確信しております。

コンサートを通して、国際交流の輪がさらに大きく広がってゆくことを祈念いたします。



北日本放送株式会社代表取締役社長

角尾 信一

Shinichi Kakuo  
President, Kita-Nihon Broadcasting Co.

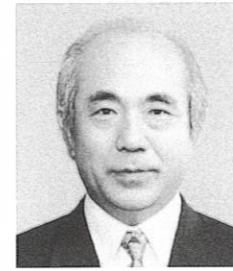
## お祝いのことば

今年も、「第5回名水の里第九コンサート」が、名水の里・黒部市で開催されることを心からお慶び申し上げます。

今回は、2年ぶりにアメリカ・ジョージア州・メーコン市から、市民合唱団を招き、ジョイント合唱が実現しましたことは、関係各位の熱心な尽力の賜物と感服いたしております。しかも、開催日が厳冬の1月から春爛漫の4月となり、メーコン市で毎年開かれている「桜まつり」と時を同じくしています。

「海を越えたハーモニー」による国際交流が、壮大なベートーヴェンの「第九」の合唱により、一層深まり、「歓喜の華が、舞う」ものと確信しております。

当コンサートを通じて、「名水の里くろべ」の名が世界中に広がり、成功裡に開催されますよう、祈念いたします。



富山県合唱連盟理事長

中村 義朗

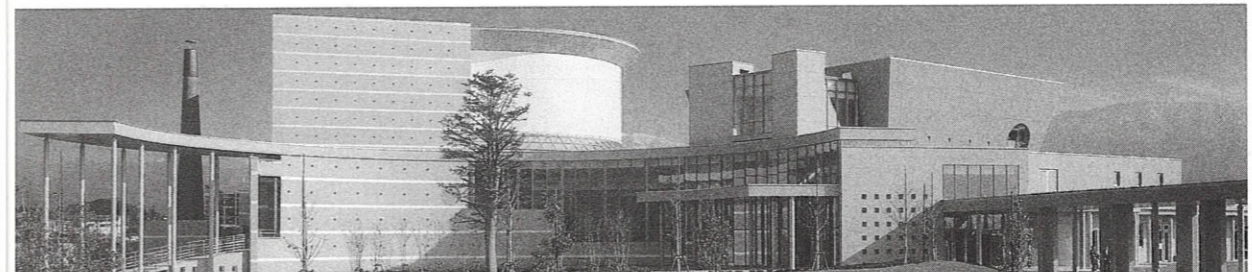
Yoshiro Nakamura  
Board of Directors, Toyama Choir League

## 「第九」を「心の平和」の祈りとして

「名水の里第九コンサート」も第5回を迎え、本年は黒部国際交流音楽祭としてメーコン市民合唱団とのジョイント、さらにはくろべ「はな」フェスティバルとの協賛事業として華々しく開催されますことを心からお祝い申し上げます。

黒部で第九を歌う会の方々は、毎回新たに創る演奏を求め、練習を重ね、「第九」を「心の平和」への祈りとして昇華し、市民から世界へと国際交流の輪を広げられていることに、「黒部の第九」の意義を深く感じています。音楽の素晴らしさは「音」そのものの美しさはもちろんのこと、そこに集う人々の心からの感動がなければ、音楽の価値観を一層高めることはできないでしょう。「第九」はその期待に応えてくれる力強い音楽です。

富山、新湊の「第九」とともに、「黒部の第九」が市民に愛され、ますます発展されることを祈念いたしております。





黒部国際交流音楽祭・くろべ「はな」フェスティバル

# 第5回 名水の里第九コンサート

4/18 土 開場18:30  
1998 開演19:00

会場/黒部市国際文化センター  
コラーレ(カーターホール)



## 曲 目●ソリストによるオペラアリア名曲集

- 「トスカ」より 歌に生き、愛に生き
- 「トスカ」より 星は輝りぬ
- 「セビリアの理髪師」より 今の歌声は
- 「カルメン」より 闘牛士の歌

## ●ベートーヴェン：交響曲第九番 二短調 作品125「合唱」



指揮●十束尚宏

演奏●群馬交響楽団

独 唱●ソプラノ 岩井理花(二期会会員)

アルト 永井和子(二期会会員)

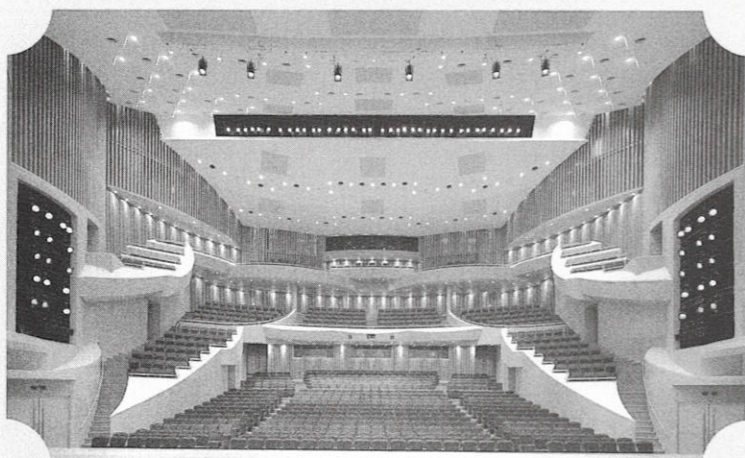
テノール 五十嵐修(二期会会員)

バス 勝部 太(二期会会員)

合 唱●メーコン市民合唱団

黒部で第九を歌う会

合唱指揮●浅岡節夫



# Program Notes

## ●ベートーヴェン：交響曲第九番 二短調 作品125「合唱付」

ベートーヴェンが「第九」を完成させたのは、1824年の春まだ浅いころのことである。当時すでに53才になっていた彼は聴覚をまったく失っていた。しかし、その偉大なる精神と長年心の中に温めていたシラーの詩への熱い思いが、この大曲を完成に導いたのである。

ベートーヴェンがシラーの頌歌「歓喜に寄す」に出会ったのは、まだ20代の初めのころ。この詩の底に流れる民主的な思想にたいへん感激したベートーヴェンは、その時からいつかこの詩に曲をつけたい…と願っていたのである。その積年の思いがようやく実行に移されることになったのは47才のとき。実に30年という歳月を経て初心を貫いたことになる。

ベートーヴェンはこの偉大なる交響曲で一体何を言いたかったのか。自分自身の苦悩を経て喜びへ、ということだけでは決してないはず。彼は生涯独身であった。しかし、女性にあこがれ、友人を求め、弟や甥などの家族を大切にされた。彼は人間をこよなく愛する人であった。この冒頭の「友よ!」という呼びかけは、すべての友に対するものなのである。自分のまわりの友、世界の友、そして時を越えて、20世紀に生きている私たちにも「友よ!」と語りかけているのだと思う。「みんなで苦しかったことを忘れ、明日に希望をつなごうじゃないか」とベートーヴェンは言いたかったのではないか。その温かな人間好きのベートーヴェンの心情が音楽から感じられるからこそ世界の人々にこんなにこの曲が愛されているのではないだろうか。彼はモーツァルトのように天才とは呼ばれないし、バッハのように家庭に恵まれたわけでもない。そしてシューマンのように繊細とも評されないし、ショパンのように容姿に恵まれたわけでもない。ベートーヴェンは努力の人といわれ、私たち普通の人間の代表格のような親密感を備えている。そんな感情を持ったベートーヴェンが、すべてのものに対する愛がいかに大切かということ、その音楽で訴えていると思う。

## ●第1楽章 Allegro ma non troppo un poco maestoso

広大な宇宙を思わせる神秘的な力強い旋律が、壮大な交響曲の開始を告げる。これは人生の苦悩や悲しみ、希望や慰めなどあらゆる感情が表現されている楽章である。ベートーヴェンは自分の生涯を振り返り、人生を戦いに例えたのではないだろうか。劇的で強いメッセージを持つ、幕開けにふさわしい音楽である。

## ●第2楽章 Molto vivace

弦の鋭い響きが全体に躍動感を与えている。また、ティンパニの小気味よいリズムも印象的である。これは初演時に大きな喝采を持って迎えられた楽章である。衝撃的なティンパニの独奏は当時の人々を驚かせ、アンコールの拍手がなりやまなかったとか。魂が浄められるような美しさ、そしてユーモアの精神も感じられる。

## ●第3楽章 Adagio molto e cantabile

美しいゆるやかな楽章で、神への感謝を表すような祈りの気持ちが表現されている。やすらかな主題の変奏にはさまれた中間部が特に美しく歌われる。終わり近くのホルンの長いソロは、この時代としては画期的な用いられ方だったよう。歓喜を前にしたやすらぎを感じさせ、来るべき何物かに心の準備をうながすかのようである。

## ●第4楽章 Prest-Allegro assai

プレスト(きわめて速く)のファンファーレから始まり、低弦が何かを語りかけるようにレシタティーヴォを奏でる。続いてこれまでの3つの楽章の主題が少しずつ順番に現われてはそのたびにレシタティーヴォが打ち消し、そしてついにはあの「歓喜の主題」が聞こえてくる。やがて大音響とともにバリトン独唱によって「おお、友よ、このような調べではなく、もっと快い、喜びに満ちあふれた調べを歌おう」と力強く歌われ、独唱、重唱、合唱、オーケストラを一体化した歓喜の合唱「抱かんとる人よ、心あわせて…」が始まる。歌はオーケストラに従うことなく、またオーケストラは歌に従うことなく、互いに豊かに融合し合っているのである。



## ●プッチーニ作曲「トスカ」より 歌に生き、愛に生き

ソプラノ／岩井理花

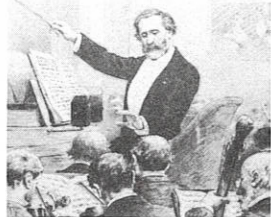
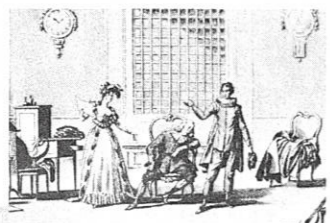
音楽とドラマが一体となった劇的緊張感の高いオペラで、原作はフランスの名女優サラ・ベルナールのために書かれた悲劇である。互いに愛し合うトスカとカヴァラドッシ、トスカに横恋慕する警視總監スカルピアの間に激情的なかけひきが繰り返される代表的なイタリア・オペラである。「歌に生き、愛に生き」は第2幕でカヴァラドッシが、友人で脱獄囚のアンジェロッチェを警察からかくまい拷問を受ける。その苦痛の悲鳴を聞き、トスカは堅い口止めも忘れアンジェロッチェの居場所を白状してしまう。スカルピアはカヴァラドッシの処刑を命じ、トスカには彼の助命と交換に関係を求める。トスカは絶望的な悩みで心が乱れ歌うのがこのアリアである。ついにトスカは彼の要求に屈するが、隙をみてスカルピアを刺殺し出国許可書を持って逃げる。



## ●プッチーニ作曲「トスカ」より 星は輝りぬ

テノール／五十嵐 修

第3幕、死刑を目の前にしたカヴァラドッシは、牢番に頼んでいとしトスカへ手紙を書く。別れの言葉をつづりながらなつかしい思い出にふけるカヴァラドッシは、筆をとめてありし日の姿を心に浮かべながら「星はきらめき、大地はかおる…かぐわしい君が入ってきて私の腕に倒れかかる。おお甘いくちづけ、やさしい抱擁、…だが、夢は永遠に消え去ってしまった」と歌う激情的なこのアリアは、旋律の美しさとともに広く親しまれている。やがてトスカが現れ、出国許可書を見せこれまでの一部始終を語り、二人は自由になったことを喜ぶ。空砲で形だけの処刑が行われるが、しかし彼は血に染まって息絶えてしまう。トスカは絶望し絶壁から身をおどらせ彼の後を追う。



## ●ロッシーニ作曲「セビリヤの理髪師」より 今の歌声は

メゾ・ソプラノ／永井和子

アルマヴィーヴァ侯爵(リンドロ、アロンゾ、酔いどれ士官に変装)がフィガロ(理髪師、なんでも屋)の手を借りてロジーナという娘と結ばれるという筋書きが、とてつもない珍事を折りまぜながら進められて行くのであるが、筋の運びがすぶるおもしろい上に、きびきびと要領よくできており、音楽がまた素晴らしく軽妙快調であって、息をつかせぬものになっている。美しい快いアンサンブルのほかに「私は町のなんでも屋」(フィガロ)、「今の歌声は」、「かけ口はそよ風のように」(音楽教師バジリオ)などの名歌が織り込まれていて、歌手のノドも堪能できる。「セビリヤの理髪師」こそは、長いイタリア歌劇の伝統の中に燦として光彩を放つオペラの最高峰である。このアリアは第2幕、ロジーナがリンドロ(本当はアルマヴィーヴァ侯爵)に手紙を書きながら、彼への切ない恋心を歌った名曲である。



## ●ビゼー作曲「カルメン」より 闘牛士の歌

バリトン／勝部 太

世界で最も親しまれているオペラのひとつであるが、初演時はさほどの評判にはならず、ビゼーはその年の秋に世を去った。物語は1820年頃のスペインのセビリヤ近郊を舞台に展開される。男の名はドン・ホセ、女の名はカルメン。ホセの立場でいうなら、恋におぼれ誘惑に負けて破滅した男と、男を破滅に追いこんだ情熱の女の宿命的な恋を描いたものといえるし、またカルメンの立場でいうなら、自由と自立を求める女を、力尽くでも拘束しようとした男の恋の悲劇を描いたものといえなくもない。このアリアは第2幕、セビリヤで評判の闘牛士エスカミーリョが熱烈な歓迎を受けた答礼に祝杯を手にしなが朗々と歌う有名な歌。「今日は祭りの日、競技場は満員で観客は我を忘れて騒ぎだす…さあ、トレアドール、いいかね、黒い瞳が恋を待っている」と歌いあげる。



## 歡喜の歌

《ベートーヴェンの自作》

おお、友よ、この音楽ではない。  
もったところよい、  
もっと喜びに満ちた音楽を、  
われわれはかなでよる。

《F.シラー原詩》

喜びよ、美しい神々の火花よ、至福の島エリージウムの娘よ、  
われわれは火のように酔いしれて、崇高なところ、おまえの聖所へ踏み入る。  
おまえの魔力は世のならわしがきびしく別けへだてたものを  
ふたたび結び合わせ、すべての人びとは  
おまえのやさしい翼のやすらうところに兄弟となる。  
一人の友の友となる大きな成功を得たものは、  
やさしい妻をかち得たものは地上にただ一つの魂でも  
自分のものと呼びうる者は、その歓喜をともにせよ。  
そしてそれができなかった者は、  
泣きながらひそかにこの仲間から立ち去るがよい。

すべてのものは自然の乳房から喜びを飲む。  
すべての善いものも、すべての悪いものも、  
自然のバラ色の道を辿ってゆく。自然はわれわれに接吻を与え、  
ぶどうと、死の試を経た友を与えた。快樂は虫に与えられた。  
そして光の天使ケルプは神の前に立つ。うれし気にひかりかがやく太陽が  
壮麗な天界をわたるように、兄弟たちよ、  
英雄が勝利に向かってすすむように、きみたちの道を喜ばしく進め。

数百万のひとつとよ、抱き合え。この接吻を、全世界へ。  
天空のあなたに愛する父が住んでいるにちがいない。  
きみたちはひざまづくか、  
数百万のひとつとよ。  
創造主に気付くか、世界よ。  
天空のかあなたに創造主を求めよ。  
星の彼方に彼は住んでいるに違いない。

O Freunde, nicht diese Töne!  
Sondern laßt uns angenehmere  
anstimmen, und freudenvollere.

Freude, schöner Götterfunken, Tochter aus Elysium,  
Wir betreten feuertrunken, Himmlische, dein Heiligtum!

Deine Zaubrer binden wieder, was die Mode streng geteilt;  
Alle Menschen werden Brüder, wo dein sanfter Flügel weilt.

Wem der große Wurf gelungen, Eines Freundes Freund zu sein,  
Wer ein holdes Weib errungen, Mische seinen Jubel ein!  
Ja, wer auch nur eine Seele sein nennt auf dem Erdenrund!

Und wer's nie gekonnt, der stehle.  
Weinend sich aus diesem Bund!

Freude trinken alle Wesen, an den Brüsten der Natur;  
Alle Guten, alle Bösen Folgen ihrer Rosenspur

Küsse gab sie uns und Reben, Einen Freund, geprüft im Tod;  
Wollust ward dem Wurm gegeben, Und der Cherub steht vor Gott.

Froh, wie seine Sonnen, fliegen durch des Himmels prächt'gen Plan,  
Laufet! Brüder, eure Bahn, freudig, wie ein Held zum Siegn.

Seid umschlungen, Millionen! Diesen Kuß der ganzen Welt!  
Brüder! überm Sternenzelt muß ein lieber Vater wohnen.

Ihr stürzt nieder, Millionen?  
Ahnest du den Schöpfer, Welt?  
Such' ihn überm Sternenzelt!

Über Sternen muß er wohnen.

# Conductor

Naohiro Totsuka



## 指揮／十束尚広

1960年東京に生まれる。幼少の頃よりピアノを学び、15才より指揮を高階正光に師事。桐朋学園大学音楽学部指揮科では、故森正、小澤征爾、秋山和慶、黒岩英臣、尾高忠明の各氏に師事。さらに同大学研究科に入学し研鑽を積む。

1982年大学在学中には、第17回民音指揮者コンクールで第1位に入賞し、1983年にはボストン交響楽団主催のタングルウッド音楽祭にパークシャー・ミュージックセンターのフェロウシップ・コンダクターとして招かれクーセヴィツキー指揮大賞を受賞する。この受賞は、日本人として1960年の小澤征爾に次いで2人目という快挙であった。1984年、ボストン交響楽団に副指揮者として招かれ、新日本フィルハーモニー交響楽団第117回定期演奏会でデビュー。同年5月より1年間ベルリンに留学し、その間にもタングルウッドにおいて、レナード・バーンスタイン、アンドレ・プレヴィン、クルト・マズア等世界第一級の指揮者に師事した。

1985年「第11回若い芽のコンサート」にてNHK交響楽団を指揮。

1986年4月、ストックホルム・フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会を指揮し、ヨーロッパ・デビューを飾り、翌年6月同フィルによるロッシェニの「シンデレラ」を指揮してオペラ・デビューを果たした。

1988年にはゾーリンゲン市立管弦楽団、さらに群馬交響楽団の指揮者に就任し、翌年4月から1992年3月まで正指揮者を務める。

1989年4月と1992年2月にはNHK交響楽団も指揮し大きな注目を集める。

1992年9月から東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団常任指揮者、1994年5月より広島交響楽団の音楽監督に就任し意欲的な活動を続けている。

# Performer

Gunma Symphony Orchestra



## 群馬交響楽団

1945年、戦後の荒廃の中で文化を通じた復興を目指してアマチュアのオーケストラ「高崎市民オーケストラ」が生まれた。2年後に「群馬フィルハーモニー・オーケストラ」と改称してプロ楽団としての第一歩をふみだす。

1955年には“群響”をモデルに制作された映画「ここに泉あり」で全国的に注目を浴びる。1956年、群馬県が初の「音楽モデル県」に指定され、1961年には市民の全面的な支援を受けて高崎市に群馬音楽センターが建設され、これを拠点としてさらに幅広い活動が展開された。1963年に財団法人群馬交響楽団と改称。以後「関信越音楽協会」の設立で全国規模の演奏活動に拡充された“群響”は日本の交響楽団の中で、NHK交響楽団に次ぐ歴史を持ち、日本の交響楽運動の先駆として、地方の音楽文化の普及と振興のために地道な演奏活動を展開し、群馬県の文化の象徴としての地位を確立した。また、全国各地での演奏会など意欲的な活動を展開している。

1989年には郷土文化育成に貢献があったとして、勲石川

文化財団より山本有三記念「郷土文化賞」を受賞した。

1994年5月には、「プラハの春国際音楽祭」、「ウィーン芸術週間」から同時に招待を受け、高関健音楽監督指揮のもと、4カ国をめぐる海外公演を実現、各地で高い評価を得た。内外に及ぶ音楽活動が評価され、1994年10月には日本デザインフォーラムより「日本文化デザイン賞」、1995年3月には勲日本ファッション協会より「日本生活文化大賞特別賞」を受賞した。

1995年は創立50周年にあたり、東京浜離宮朝日ホールと群馬県内各地でベートーヴェン全交響曲連続演奏会を行い、細川俊夫氏に創立50周年記念委嘱作品を依頼するなど意欲的な活動を展開している。最近では、定期演奏会や東京公演を積極的に行っており、そのオーケストラとしての技術・音色・そして何よりも信頼感を生み出す雰囲気は、聴衆をはじめ各方面から高く評価され、今後の活躍がますます期待されている。

# Soloist

## Soprano

Iwai Rika



### ソプラノ 岩井 理花

東京芸術大学及び同大学院修了。  
1985年第54回日本音楽コンクール第2位。1988年ノヴァラ国際音楽コンクール入賞。ティト・スキーバ国際音楽コンクール第2位(1位なし)。1992年第1回藤沢オペラコンクール第2位。1986年文化放送賞受賞。1995年ジロー・オペラ賞受賞。1996年北日本新聞社より芸術選奨を受賞。

1982年「ラ・ボエーム」のミミでデビュー。1987年より1990年までミラノに留学。レッチェ市のポリテアマ歌劇場において「ラ・ボエーム」のムゼッタをはじめ「ファウスト」のマルゲリータ、「蝶々夫人」のタイトルロール等を演じる。1991年のリサイタルで好評を博し、続く二期会創立40周年記念「神々の黄昏」ではヴェルグンデでも高い評価を得た。以後「ラインの黄金」のフライア、藤沢市民オペラ「トゥーランドット」のリュウ、小澤征爾指揮・新日本フィル公演「トスカ」のタイトルロール、「トロヴァトーレ」のレオノーラ、鎌倉芸術館・若杉弘指揮「撒羅米(サロメ)」「ポッペアの戴冠」では、歌舞伎の様式を借りて日本の美意識を息づかせてみせた。さらに東急文化村での「マダム・バタフライ」「ワルキューレ」のジークリンデ、富山県における「お小夜」のタイトルロール、と立て続けに大役を演じ何れも絶賛される。リリコ・スピントの美声と舞台映えする容姿で、次世代を担うプリマとして期待されている。二期会会員。

## Alto

Nagai Kazuko

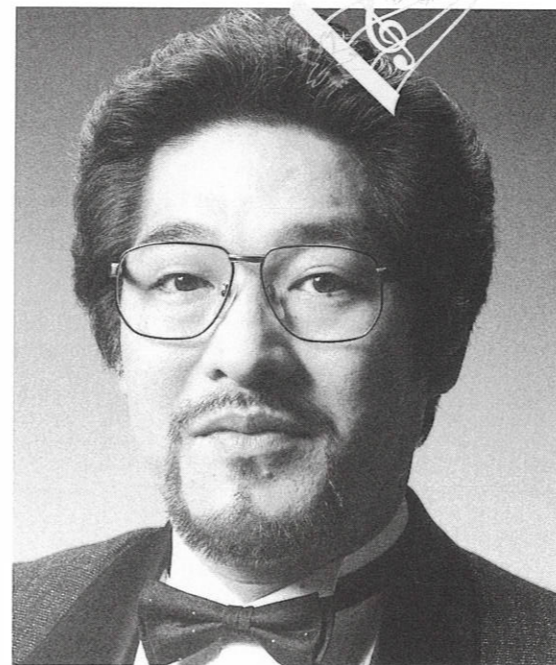


### アルト 永井 和子

国立音楽大学および同大学院修了。  
第1回川崎静子賞、第1回グローバル東敦子賞、第15回ジローオペラ賞、第2回村松賞など数々の賞に輝いている。  
1987年 ジュゼッペ・シノーポリによって見出され、サントリーホール開館記念として行われた、フィルハーモニア管弦楽団による「蝶々夫人」のスズキに抜擢され、この成功によりベルリン、ヴェネチア、ローマの各劇場に招かれいずれも高い評価を受け、本格的な海外での活動を始めた。その後同氏とは内外でマーラーの交響曲のソリストとして共演、特にロンドンで行われた「千人の交響曲」は、コンサートの他にドイツ・グラモフォンによるレコーディングも行われ話題を呼んだ。またフィンランドのサヴォリンナ・オペラ・フェスティヴァル、ローマの日本文化会館でのリサイタルに出演するなどわが国を代表するメゾ・ソプラノの一人として国際舞台での地位を築いている。国内では「シンデレラ」「カルメン」「セビリヤの理髪師」「運命の力」「神々の黄昏」等で、オペラ歌手としての不動の名声を確認。またN響や藤原歌劇団との共演やBunkamuraオペラ劇場での「マダム・バタフライ」等への出演で話題を呼ぶとともに高い評価を得ている。また昨年は新国立劇場開場記念公演「タケル」(團伊玖磨作曲)、さらに今年1月・3月には長野オリンピック開催記念オペラ「信濃の国・善光寺物語」(松下功作曲)など新作オペラにも主役級として欠かせない存在となっている。二期会会員。国立音楽大学非常勤講師。東京芸術大学助教授。

## Tenor

Igarashi Osamu



### テノール 五十嵐 修

武蔵野音楽大学声楽科卒業。  
第14回イタリア声楽コンクールソ・シエナ大賞並びにテノール特賞受賞。  
第20回日伊声楽コンクール第2位入賞。第53回日本音楽コンクール第2位入賞。(1位なし)  
イタリアにおいて、故マリオ・デル・モナコ氏に師事。ディプロマを授与される。  
モーツァルト「魔笛」のタミーノでオペラデビュー。その後ロッシニ「オテッロ」のオテッロ、ベートーヴェン「フィデリオ」、ヴェルディ「椿姫」、「シモン・ボッカネグラ」、「リゴレット」。「イル・トロヴァトーレ」。「ドン・カルロ」。「蝶々夫人」。「ラ・ボエーム」。「トスカ」。「カルメン」。「サロメ」等、数々のオペラに出演し、その優れた音楽性は常に高い評価を受けている。特に二期会40周年記念公演「リゴレット」でのマントーヴァ公爵並びに「トスカ」でのカラヴァドッシでは「圧巻であった」と評された。  
1994年二期会公演「イル・トロヴァトーレ」におけるマンリーコの演劇も人々に多大な感動を与えた。また、創作オペラでは、その明確で美しい日本語歌唱と気品高い舞台姿で好評を博している。  
コンサートの分野では《第九》《莊嚴ミサ》《メサイア》、モーツァルト《レクイエム》ヴェルディ《レクイエム》、プッチーニ《グロリア・ミサ》等のソリストとして、東京をはじめ全国各地のオーケストラと共演。童謡から宗教曲まで幅広いレパートリーで活躍している。桐朋学園大学音楽科非常勤講師。二期会会員。

## Bass

Katsube Hutoru



### バス 勝部 太

福岡教育大学英語科卒業。東京芸術大学大学院声楽科修了。  
1979年文化庁派遣芸術家在外研修員としてミュンヘンに留学。第45回日本音楽コンクール第1位。第7回、第19回ジローオペラ賞受賞。1991年第1回出光音楽賞受賞。  
1976年労音主催公演ビゼー「カルメン」のエスカミーリョでデビュー。翌年、二期会公演プッチーニ「蝶々夫人」のシャープレスで一躍注目を浴び、モーツァルト「ドン・ジョバンニ」ではタイトルロールを見事に演じ絶賛を浴びる。その後「ラインの黄金」「ワルキューレ」「フィガロの結婚」「三文オペラ」、黛敏郎作曲の「金閣寺」、三枝成彰作曲「忠臣蔵」また新国立劇場こけら落とし「建(たける)」など数多くのオペラに出演。  
演奏会形式では、小沢征爾指揮・新日フィル公演「アッシジの聖フランシスコ」(日本初演)のフランシスコ、若杉弘指揮・N響公演「ペレアスとメリザンド」のゴロー、「光太夫」(フセイノフ作曲、世界初演)のタイトルロール等を演じている。  
コンサートでは、《マタイ受難曲》《ロ短調ミサ》《メサイア》、モーツァルト、フォーレなどの《レクイエム》ブラームス《ドイツレクイエム》等の宗教音楽は勿論、マーラーの《子供の不思議な角笛》ツェムリンスキー《叙情交響曲》ベートーヴェン《第九交響曲》等のソリストとして国内のあらゆるオーケストラ、また内外の著名な指揮者と共演し、常に好評を得ている。さらにドイツリートのリサイタルも日生劇場、水戸芸術館等で度々行っている。東邦音楽大学総合芸術研究所教授。東京芸術大学講師。二期会会員。

# Chorus

黒部で第九を歌う会



## ソプラノ

|       |       |       |        |       |
|-------|-------|-------|--------|-------|
| 阿閉 憲子 | 東 美紀  | 伊藤 容子 | 稲葉恵美子  | 伊野久美子 |
| 岩山留美子 | 上田 京子 | 上野志津子 | 大勢待祐美子 | 大田ゆか子 |
| 角本 睦子 | 勝原 幸恵 | 吉島加都子 | 米屋 叙子  | 坂本 利子 |
| 佐々木彰子 | 佐竹ひとみ | 清水 順子 | 杉沢 禎子  | 高見 玲子 |
| 竹内美和子 | 辻 美喜子 | 土井 暁子 | 堂口沙笑子  | 中田 有美 |
| 長田 雅子 | 西田りう子 | 西山 靖子 | 能島 京子  | 箱井千恵子 |
| 橋爪 晴子 | 浜屋 真美 | 廣川 慶子 | 間部 澄子  | 三浦 博子 |
| 宮崎巴生子 | 宮島亜紀子 | 村椿 尚美 | 森山美加子  | 森 律子  |
| 森下知栄子 | 山田美穂子 | 保田 和子 | 結城美喜子  | 吉田喜代美 |

## アルト

|       |        |       |       |        |
|-------|--------|-------|-------|--------|
| 朝田美尾子 | 荒木美津子  | 池村 玉江 | 石橋 正美 | 稲沢多鶴子  |
| 稲沢田鶴子 | 入江 清美  | 大懸 桂子 | 大坪由美子 | 大野 順子  |
| 荻野 敦子 | 小倉 洋子  | 織田 英子 | 兼田美智恵 | 木井 容子  |
| 岸上七百子 | 木野本靖子  | 木本久美子 | 熊野 幸子 | 五艘万里子  |
| 近藤外喜子 | 佐々木美和子 | 高村 広子 | 竹山 孝子 | 大上戸美智子 |
| 竹内 裕子 | 辻 美喜子  | 東狐 和  | 得能真知子 | 中坂 陽子  |
| 中島二美子 | 中村千津子  | 中陳 幸恵 | 能村真智子 | 橋元美輪子  |
| 長谷川結子 | 花岡 光子  | 晴披 富子 | 飛弾 恵子 | 平山 順子  |
| 福島やす子 | 藤田 貴子  | 前田 ふさ | 松尾 珠美 | 松谷しのぶ  |
| 松田多賀子 | 宮崎 好子  | 宮田 淳子 | 湊屋恵美子 | 村井 富子  |
| 村瀬 靖子 | 森田美和子  | 森田 優子 | 安原 麗子 | 山越 明代  |
| 山崎加寿美 | 山瀬由美子  | 山田 信子 | 余西 典子 | 両瀬 桂子  |

## テノール

|       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 五十里大樹 | 伊東 景治 | 魚谷 国勝 | 大野 久芳 | 小倉 政美 |
| 籠浦 哲郎 | 籠浦 裕  | 越 雄一  | 滝本 武  | 田中 哲彦 |
| 八川 進  | 広野 誠  | 幅口文史郎 | 福島 光繁 | 藤田 信幸 |
| 藤田 昌男 | 前島 秀敏 | 松倉 正機 | 宮崎 昌訓 | 山口 正人 |

## バス

|       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 織田 和宏 | 黒田 謙一 | 小林 哲哉 | 桜井 麗  | 島倉 敏夫 |
| 館 敬   | 田中 義三 | 大上戸里志 | 経沢 正志 | 土肥 弘幸 |
| 南保 弘幸 | 野住 勝徳 | 長田 行正 | 長谷川和衛 | 長谷川光一 |
| 福田光太郎 | 松谷 茂樹 | 武藤 憲夫 | 武藤 光俊 | 山崎 良一 |

# 第九友の会会員

|   |   |  |   |
|---|---|--|---|
| 四十物 直二<br>朝倉 秀芳<br>浅野 博<br>朝田 美尾子<br>飯野 孝吉<br>池田 健玉<br>池村 玉江<br>石丸 信一<br>石田 利祐<br>伊東 景治<br>稲沢 多鶴子<br>稲沢 田鶴子<br>入江 清美<br>岩井 惠澄<br>植木 真人<br>大坪 作鷹<br>大坪 由美子<br>大野 久芳<br>岡崎 幸和<br>荻野 倉政<br>小女川 美清<br>角本 睦子<br>籠浦 裕夫<br>濁田 正耕<br>加藤 亮<br>川原 辰雄<br>川端 康夫<br>北山 善之進<br>国香 正道<br>熊野 幸子<br>米屋 万里子<br>五齊 克二<br>酒井 守一<br>坂本 利子<br>佐々木 恵一<br>佐竹 ひとみ<br>島倉 敏夫<br>杉田 義之<br>助田 尚子<br>高岡 尚子<br>高見 玲子<br>高村 広子<br>滝本 武限 | (株)四十物昆布代表取締役<br>(有)カーメンテナンス朝倉代表取締役<br>浅野ヒッタ家具工業(株)社長<br>第九を歌う会会員<br>イイノ内装<br>池田内科医院長<br>第九を歌う会役員<br>(株)石丸楽器社長<br>泉田醤油店代表取締役<br>第九を歌う会会員<br>第九を歌う会会員<br>第九を歌う会会員<br>黒部愛児保育園園長<br>(株)植万代表取締役<br>(株)生地第一温泉代表取締役<br>第九を歌う会会員<br>黒部市議会議員<br>(有)岡崎建材社長<br>黒部市長<br>第九を歌う会会員<br>女川歯科医院長<br>第九を歌う会会員<br>第九を歌う会会員<br>濁田石油(株)社長<br>(有)音楽舎カトウ社長<br>金田外科医院長<br>YKK総務部企画広報次長<br>川端鐵工(株)代表取締役<br>北山歯科クリニック<br>称名寺<br>第九を歌う会会員<br>(有)協和印刷社代表取締役<br>第九を歌う会会員<br>(有)齊木塗装<br>グリーンホテル喜泉代表取締役専務<br>高登商会代表<br>佐々内科医院長<br>第九を歌う会会員<br>YKK(株)専務取締役<br>杉井外科医院長<br>高東興業(株)社長<br>黒部市連合婦人会会長<br>第九を歌う会会員<br>第九を歌う会会員<br>第九を歌う会会員<br>武限 一郎<br>武限鉄工(株)社長 | 竹内 美和子<br>谷 笑子<br>大上戸 茂夫<br>辻 武雄<br>椿 秀雄<br>東 狐和子<br>中 上良子<br>中 島憲一<br>中 島重春<br>中 陳和一<br>中 田勝代<br>中 村千津子<br>長 田雅子<br>南 保弘幸<br>新川水橋信用金庫桜井支店<br>能 沢作次<br>能 島京子<br>橋 元美輪子<br>長谷川 徹弘<br>八 川進<br>パレス扇寿<br>飛 弾恵子<br>平 井輝子<br>平 岡国雄<br>舟 屋悦郎<br>堀 内三郎<br>前 田さふ<br>松 原勇<br>丸 田信夫<br>三 浦博子<br>宮 腰光寛<br>宮 崎昌訓<br>宮 武淳子<br>武 藤葉子<br>村 井富子<br>森 田直人<br>山 越明代<br>山 沢下武昭<br>山 田英明<br>米 沢幸明 | 第九を歌う会会員<br>元第九を歌う会会員<br>大上戸電気(株)社長<br>黒部商工会議所専務<br>黒部混声合唱会主宰<br>第九を歌う会会員<br>前友の会会長夫人<br>デスクサポート クリップ代表<br>中島観光百貨店<br>生地蒲鉾代表取締役<br>中田勝代音楽教室主宰<br>第九を歌う会会員<br>第九を歌う会会員<br>黒部市収入役<br>新川水橋信用金庫桜井支店<br>(財)黒部市施設管理公社理事長<br>第九を歌う会会員<br>第九を歌う会会員<br>(株)長谷川工務店代表取締役<br>丸弘木材店社長<br>第九を歌う会会員<br>第九を歌う会会員<br>「青い空」主宰<br>桜井ハム代表理事<br>(株)ふなや代表取締役<br>富山県議会議員<br>第九を歌う会会員<br>松原工業(株)社長<br>丸田工業(株)代表取締役<br>第九を歌う会会員<br>富山県議会議員<br>第九を歌う会会員<br>富山女子短期大学<br>黒部音楽院<br>第九を歌う会会員<br>第九を歌う会会長<br>大阪府<br>第九を歌う会会員<br>第九を歌う会会員<br>山下製材所専務<br>(有)山谷書店代表取締役<br>桜井中学校教諭<br>黒部紙業(株)代表取締役<br>あいうえお順(敬称略) |
|---|---|--|---|

## 黒部で第九を歌う会役員

|       |                                  |           |  |                                 |  |
|-------|----------------------------------|-----------|--|---------------------------------|--|
| 会 長   | 森丘 實                             | 監 事       | 南保 弘幸<br>島倉 敏夫                           | 関係団体                            | 黒部市芸術文化振興協会<br>黒部商工会議所青年部<br>黒部青年会議所<br>黒部市連合婦人会<br>(財)黒部市国際文化センター<br>黒部ライオンズクラブ<br>黒部ロータリークラブ<br>黒部中央ロータリークラブ |
| 副 会 長 | 松倉 正機<br>武藤 憲夫<br>長谷川光一          | 委 員       | 石川 幹夫<br>川原 辰雄<br>田中 義三<br>前田 ふさ<br>三井 香 | 池村 玉江<br>高岡 尚子<br>広野 誠<br>山口 正人 |  |
| 顧 問   | 荻野 幸和<br>宮腰 光寛<br>堀内 三郎          | 事 務 局 長   | 三井 適夫                                    |                                 |  |
| 参 与   | 田中 純子<br>大野 久芳<br>新村 文幸<br>荻野 静二 | 合 唱 指 導   | 内山 太一                                    |                                 |  |
|       |                                  | 練 習 伴 奏 者 | 法原留美佳                                    |                                 |  |





Beethoven  
Symphony  
**No.9**  
in d minor Op.125  
"Choral"

# 名水の里に響いた 歓喜のメモリアル4years

「第九」に惹かれ、燃える人たちがここへ集う。

何を想い、願って歌うのか。

古いも若きも男も女も心と声を高らかに歓喜の歌が響き合う。

## きっと、歌いたくなる。

5年前、黒部で第九合唱団員募集が開始された…。  
そして多数の合唱団員とともに、数々のドラマが始まる。

### 1 First

1993・5・30

ピアノ10台ピアニスト20人と250人の合唱で第九・歓喜のハーモニーが響きわたる。



#### ■第1回名水の里第九コンサート

日時●平成5年5月30日(日)午後2時～4時  
会場●YKK体育館  
内容●ベートーヴェン：エグモント序曲  
ブラームス：2台のピアノのためのハイドンの主題による変奏曲  
4人のソリストによるオペラアリア名曲集  
ベートーヴェン：交響曲第九番合唱第4楽章  
指揮●土井 浩  
独唱●岩井理花/岩森美里/福井 敬/高橋啓三  
合唱●黒部で第九を歌う会  
演奏●ピアノ10台ピアニスト20人による40手のオーケストラ  
伴奏●加藤 徹



### 2 Second

1994・6・12

黒部市制施行40周年記念事業・コラーレオープンプレイブentとして第2回目が開催。  
友好県州・米オレゴン州ポートランド市のメトロポリタン・ユース・シンフォニーと富山県の青少年オーケストラのジョイント演奏による歓喜のハーモニー。  
新しい国際交流が生まれた。



#### ■第2回 黒部国際交流音楽祭・名水の里第九コンサート

黒部市制40周年記念事業/黒部市国際文化センターオープニブent  
日時●平成6年6月12日(日)午後2時～4時  
会場●YKK体育館  
内容●シュスタコーヴィッチ：祝典序曲  
ベートーヴェン：交響曲第九番合唱  
指揮●ラヨシュ・バログ  
独唱●岩井理花/岩森美里/五十嵐修/高橋啓三  
合唱●黒部で第九を歌う会  
演奏●メトロポリタン・ユース・シンフォニーオーケストラ  
富山県青少年オーケストラ



### 3 Third

1996・1・14

黒部国際音楽祭・コラーレオープニブentとして第3回目が開催。  
姉妹都市米国ジョージア州メーコン市とのジョイント合唱。海をこえた交流の喜びとともに歓喜のハーモニーが響きわたった。



#### ■第3回 黒部国際交流音楽祭・名水の里第九コンサート

コラーレオープニブent  
日時●平成8年1月14日(日)午後2時～4時  
会場●黒部市国際文化センター「コラーレ」  
内容●ベートーヴェン：レオノーレ序曲  
ベートーヴェン：交響曲第九番合唱  
指揮●十東尚宏  
独唱●岩井理花/岩森美里/五十嵐修/高橋啓三  
合唱●米国ジョージア州メーコン市民合唱団  
黒部で第九を歌う会



### 4 Fourth

1997・2・9

第4回目は姉妹都市スネーク市とのジョイント合唱。国境をこえた愛のハーモニーがオランダから熱い想いとともにくるべに届いた。



#### ■第4回 黒部国際交流音楽祭・名水の里第九コンサート

日時●平成9年2月9日(日)午後2時～4時  
会場●黒部市国際文化センター「コラーレ」  
内容●ヨハン・シュトラウスII世：喜歌劇「こうもり」序曲  
ベートーヴェン：交響曲第九番合唱  
指揮●十東尚宏  
独唱●岩井理花/青山智英子/成田勝美/高橋啓三  
合唱●オランダ王国フリースラント州スネーク市民合唱団  
黒部で第九を歌う会



|  |   |   |
|--|---|---|
| (株)アイル<br>黒部市荻生4422<br>☎(0765)52-5700          | (株)エッセン<br>黒部市中新71-2<br>☎(0765)52-5260          | 黒部クリーン(株)<br>黒部市北野47-2<br>☎(0765)52-0047    |
| 黒部市芸術文化振興協会<br>会長 中谷 唯一                        | 黒部製函(株)<br>黒部市吉田9425<br>☎(0765)56-9065          | 黒部石油販売(株)<br>黒部市中新484<br>☎(0765)52-1871     |
| 黒部ロータリークラブ<br>会長 小柴 直敬                         | 黒部中央ロータリークラブ<br>会長 中陳 和悦                        | 共和土木(株)<br>黒部市荒俣1600<br>☎(0765)57-1176      |
| 桜井交通(株)<br>黒部市三日市3206<br>☎(0765)52-1280        | (株)サニードライブロダクト<br>黒部市堀切1525-1<br>☎(0765)54-2700 | 菅野印刷興業(株)<br>黒部市若栗2630<br>☎(0765)54-0112    |
| レディス装苑ひろの<br>黒部市新牧野311<br>☎(0765)54-1203       | タートルライン(有)<br>黒部市石田6923-1<br>☎(0765)54-4312     | たなか造園<br>黒部市生地吉田新280<br>☎(0765)56-8808      |
| 棚山ゴルフ倶楽部<br>朝日町棚山<br>☎(0765)84-8800            | 第一建設(株)<br>黒部市飯沢1077<br>☎(0765)56-8125          | 中央化学(株)北陸工場<br>黒部市中陣694-1<br>☎(0765)58-1211 |
| (株)東洋ゼンマイ<br>黒部市岡435<br>☎(0765)52-0208         | 富山第一銀行黒部支店<br>黒部市牧野83-1<br>☎(0765)52-1230       | 中井酒店<br>黒部市三日市3211<br>☎(0765)52-0121        |
| (株)ナカノ<br>黒部市犬山213-1<br>☎(0765)52-1896         | 日鉱三日市リサイクル(株)<br>黒部市三日市天神新8<br>☎(0765)52-1111   | 平野工務店(株)<br>黒部市植木758-2<br>☎(0765)52-1636    |
| 北星ゴム工業(株)<br>黒部市岡362-14<br>☎(0765)52-0001      | (株)北陸機材<br>富山市上赤江1-17-1<br>☎(0764)41-5411       | 北陸銀行黒部支店<br>黒部市三日市大<br>☎(0765)52-1212       |
| ホテルロイヤルパリエー黒部<br>黒部市天神新353-1<br>☎(0765)54-1000 | (株)堀内商会<br>黒部市三日市2586-3<br>☎(0765)54-0511       | 松倉呉服店<br>黒部市三日市3117<br>☎(0765)54-0529       |
| (株)ミツイ<br>黒部市中新398<br>☎(0765)52-0092           | モリ美容室<br>黒部市三日市3508(本店)<br>☎(0765)54-0755       | (株)山口技研<br>入善町道古<br>☎(0765)72-4344          |
| (株)吉田商会<br>黒部市沓掛567<br>☎(0765)54-1371          | YKKエンジニアリング(株)                                  | YKKクリーンアンドグリーンサービス                          |

## 関西電力(株) 黒部川電力所

下新川郡宇奈月町598-1  
☎(0765)62-1560

## 黒部ライオンズクラブ

会長 飛島 邦彦

## 桜井建設(株)

黒部市新町1  
☎(0765)52-1200

## 生地温泉たなかや

黒部市生地吉田新230  
☎(0765)56-8003

## ダイヤテックス(株)

黒部市沓掛2000  
☎(0765)54-3200

## (株)トヨックス

黒部市前沢4371(本社)  
☎(0765)52-3131

## 日本海ガス(株)

富山市牛島新5-5-1601(トリプルワンオフィス)  
取締役社長 新田嗣次郎

## 皇国晴酒造(資)

黒部市生地四十物296  
☎(0765)56-8028

